

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|--|--|---|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 6 | ・日々の生活の中で身体拘束や虐待にあたるような介護はされていないが、忙しさの中でつい業務を早く進めるために行っているケアは本当に正しいのか？日々のケアを振り返り確認する必要がある。 | ・身体拘束、虐待防止の徹底を図るため、研修会等で不適切と思われる言葉や行為を明確にし、入居者が安心して生活できるようにする。 | ・身体拘束廃止委員会と一緒に取り組みをする。 ・研修会を行い、何が不適切な介護に当たるのか話し合いをする。 ・定期的にユニット内の状況把握のためチェックを行い、資料作りをして委員会議や運営推進会議で報告をする。 | 12か月 |
| 2 | | | | | か月 |
| 3 | | | | | か月 |
| 4 | | | | | か月 |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。